

平成 21 年 6 月 29 日

各 位

東京都港区赤坂一丁目 11 番 44 号
株式会社 リサ・パートナーズ
代表取締役社長 井無田 敦
(コード番号：8924 東証1部)

問合せ先 執行役員経営戦略部長 石 館 幸 治
電話番号 03 (5573) 8011 (代表)

「企業投資第 2 号ファンド」ファンド増額に関するお知らせ

当社が運営する企業投資ファンドである「リサ・コーポレート・ソリューション・ファンド 2 号投資事業有限責任組合」(以下「当ファンド」)の総額が 141.5 億円に拡大いたしましたのでお知らせいたします。当ファンドは投資総額 50 億円で平成 20 年 7 月にスタートし(平成 20 年 7 月 29 日開示)、順調に投資総額を拡大してまいりました。今般新たな国内年金基金が出資者に加わり、投資総額は 35 億円増加して 141.5 億円となりました。

世界的な金融危機の影響や世界景気の下振れ懸念など、我が国の景気を下押しするリスクが存在する中で今般、投資総額を増額する事が出来たのは、当ファンドの投資実績をご評価頂いたものと認識しており、さらなる投資規模の拡大によるファンド収益の極大化を図るとともに、投資総額を 300 億円規模まで拡大させる予定であり、平成 21 年 9 月 30 日を募集期限として、引続き新たな投資家からの追加出資を受け入れる予定です。

なお、当ファンドは、平成 20 年 8 月に第 1 号案件(投資額 17 億円)、平成 20 年 11 月に第 2 号案件(投資額 4 億 9,800 万円)の投資を実行しております。今後も当ファンドの資金および当社グループの人的資源の投入により、企業価値の向上が見込める企業に対し、積極的に投資活動を展開していく予定です。

1. 当ファンドの内容

(1) 概要

名 称	リサ・コーポレート・ソリューション・ファンド2号投資事業有限責任組合
運 営 会 社	株式会社リサ・キャピタル・マネジメント
効 力 発 生 日	平成 20 年 7 月 29 日
ファンド形 態	「投資事業有限責任組合契約に関する法律」に基づく投資事業有限責任組合
ファンド総 額	現在 141.5 億円、平成 21 年 9 月 30 日を募集期限とし、300 億円規模まで拡大の予定
投 資 対 象	国内企業のエクイティ（株式）への投資が中心、ただし一部デット（債権）への投資も可能
ファンド出 資 者	株式会社リサ・パートナーズ 株式会社リサ・キャピタル・マネジメント 国内年金基金 国内機関投資家 国内地域金融機関
契 約 期 間	平成 27 年 7 月 31 日（但し、最大 2 年間延長可）

(2) 運営会社の概要

名 称	株式会社リサ・キャピタル・マネジメント
設 立	平成 20 年 4 月 24 日
資 本 金	20 百万円
代 表 者	柳 嘉夫（当社執行役員財務部長）
役 員 数	役員数 4 名
株 主	株式会社リサ・パートナーズ（出資割合 100%）

2. 当ファンドの特色

当ファンドは、平成 18 年 9 月に組成されたリサ・コーポレート・ソリューション・ファンド投資事業有限責任組合（以下「1号ファンド」）の後継ファンドですが、1 号ファンドに引き続き、当社が有する「ソリューション」機能を、総合的に投資対象企業に対して提供することにより、再生あるいは企業価値

向上を図ることを目的としております。投資対象は、国内企業の株式が中心です(一部債権への投資も可能)。

当ファンドの主な特色として、以下の点が挙げられます。

(1) 広範囲な案件発掘ルート

当社は 70 行を超える国内金融機関と提携しており、堅密かつ幅広いネットワークを通じて、広範囲な案件発掘が可能です。また、入札への参加ではなく、相対での案件発掘を得意としており、既に 1 号ファンドおよび当ファンドで多くの投資実績があります。

(2) 高度な金融ソリューションの提供

これまで当社が様々な案件で提供してきた高度な金融ソリューションを駆使し、各案件の特性に合わせた独自のソリューション提案や投資ストラクチャーの作り込みが可能です。

(3) リサ・グループ内の専門家集団との協働

当社は、事業再生支援、アドバイザー、各種デューデリジェンス、サービシング、プロパティマネジメント等、投資業務をサポートする専門のサービス部隊をグループ内に有しております。例えば、一昨年に立ち上げたフロンティア・マネジメント株式会社は、事業デューデリジェンスや事業計画の策定、ハンズオンでの経営支援等の高度な専門サービスの提供が可能であり、当ファンドとの高いシナジーが期待できます。

当ファンドは、これらの特色を活かし、他の企業投資ファンドと一線を画した投資のスタイルを追求してまいります。

3. 当期業績への影響

当ファンドの運営管理に伴う管理報酬の獲得が期待でき、また、投資による配当収益や売却収益が将来期待されますが、詳細について確定次第開示いたします。

以 上

別添資料 : (ご参考)1号ファンドおよび当ファンドの投資実績

(ご参考)1号ファンドおよび当ファンドの投資実績

1号ファンドおよび当ファンドの投資実績は以下の通りとなります。1号ファンドでは、ファンド組成後約1年半という早いペースでの投資完了を達成しました。

No.	投資対象企業	カテゴリー	投資時期	投資規模※	業種
1	A社	事業再構築	平成19年	B	不動産
2	B社	成長支援	平成19年	B	製造・小売
3	C社	再生支援	平成19年	C	製造・小売
4	(株)ホームインプループメントヒロセ 	成長支援	平成19年	B	小売
5	サンクスジャパン(株) 	MBO/成長支援	平成19年	A	小売 (旧ジャスダック上場、TOB実施)
6	(株)マルヤ 	再生支援	平成20年	B	小売 (東証2部上場)
7	G社	成長支援	平成20年	B	外食
8	H社	MBO/成長支援	平成20年	C	製造
9	松本電気鉄道(株) 	再生支援	平成20年	B	交通・小売・観光
10	ハローフーズ(株) 	再生支援	平成20年	B	小売

※投資規模 A=30億円超 B=10～30億円 C=10億円未満